

平成21年9月3日
健康推進課企画管理グループ
内線4139
外線(076)225-1436
少子化対策監室子育て支援担当
内線4060
外線(076)225-1420

平成20年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成20年人口動態統計（確定数）の概況」厚生労働省大臣官房統計情報部集計・9月3日公表～厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/za/0903/a51/a51.html>）～による石川県関係分は、前年に比べ死亡数、婚姻件数、離婚件数は増加し、出生数、死産数は減少した。

【出生】

- ・ 出生数は、平成元年から平成13年までは、毎年1万1千人台で推移していたが、平成14年から1万1千人を切っている。
平成20年の出生数は10,199人で、平成19年の10,294人より95人減少した。
- ・ 平成20年の出生率(人口千対)は8.8で、平成19年の8.9より0.1減少した。
なお、全国平均は8.7で、本県はそれよりも高い。
- ・ 平成20年の合計特殊出生率は1.41で、平成19年の1.40を上回った。
なお、全国平均は1.37で、本県はそれよりも高い。

【死亡】

- ・ 死亡数は、平成9年から平成14年までは、毎年9千人台で推移していたが、平成17年から1万人を超えている。
平成20年の死亡数は11,012人で、平成19年の10,717人より295人増加した。
- ・ 平成20年の死亡率(人口千対)は9.5で、平成19年の9.2より0.3増加した。
なお、全国平均は9.1で、本県はそれよりも高い。
- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物 3,288人(人口10万対283.9)、

第2位 心疾患 1,763人(人口10万対 152.2)、第3位 脳血管疾患 1,238人(人口10万対 106.9)であった。

- ・ 平成20年の乳児死亡数は25人で、平成19年の36人より11人減少し、平成20年の乳児死亡率(出生千対)は2.5で、平成19年の3.5を下回った。
なお、乳児死亡率の全国平均は2.6で、本県はそれよりも低い。
- ・ 平成20年の周産期死亡数は62人で、平成19年の36人より26人増加し、平成20年の周産期死亡率(出産千対)は6.1で、平成19年の3.5を上回った。
なお、周産期死亡率の全国平均は4.3で、本県はそれよりも高い。

(自然増加)

- ・ 出生と死亡の差である自然増加数は△813人で、平成19年の△423人より390人減少した。
また、自然増加率(人口千対)は△0.7で、平成19年の△0.4を下回った。
なお、自然増加率の全国平均は△0.4で、本県はそれを上回った。

[死 産]

- ・ 死産数は、平成15年以降、減少しているところであるが、平成20年の死産数は232胎で、平成19年の237胎より5胎減少した。
平成20年の死産率(出生+死産 千対)は22.2で、平成19年の22.5を下回った。
なお、死産率の全国平均は25.2で、本県はそれよりも低い。

[婚 姻]

- ・ 平成20年の婚姻件数は6,141組で、平成19年の5,990組より151組増加した。
平成20年の婚姻率(人口千対)は5.3で、平成19年の5.2を上回った。
なお、婚姻率の全国平均は5.8で、本県はそれよりも低い。

[離 婚]

- ・ 離婚件数は、平成10年以降、毎年2千組前後で推移しているところであるが、平成20年の離婚件数は1,900組で、平成19年の1,886組より14組増加し、平成20年の離婚率(人口千対)は1.64で、平成19年の1.62を上回った。
なお、離婚率の全国平均は1.99で、本県はそれよりも低い。

主な用語の定義

自然増加：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

人口動態総覧（石川県分）

	実 数		率		平均発生間隔	
	平成 20年	平成 19年	平成 20年	平成 19年	平成 20年	平成 19年
出 生	10,199	10,294	8.8	8.9	時 分 秒 51:32	時 分 秒 51:04
合計特殊出生率	—	—	1.41	1.40	・ ・ ・	・ ・ ・
死 亡	11,012	10,717	9.5	9.2	47:44	49:03
乳児死亡	25	36	2.5	3.5	350:23:60	243:20:00
新生児死亡	20	13	2.0	1.3	438:00:00	673:50:46
自然増加	△ 813	△ 423	△ 0.7	△ 0.4	・ ・ ・	・ ・ ・
死 産	232	237	22.2	22.5	37:45:31	36:57:43
自然死産	145	131	13.9	12.4	60:24:50	66:52:13
人工死産	87	106	8.3	10.1	100:41:23	82:38:29
周産期死亡	62	36	6.1	3.5	141:17:25	243:20:00
妊娠満22週以後の死産	45	25	4.4	2.4	194:39:60	350:23:60
早期新生児死亡	17	11	1.7	1.1	515:17:39	796:21:49
婚 姻	6,141	5,990	5.3	5.2	1:25:35	1:27:45
離 婚	1,900	1,886	1.64	1.62	4:36:38	4:38:41

(注) 1 平成20年、平成19年いずれも確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生+死産）千対であり、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生+妊娠満22週以後の死産）千対である。

主要死因別 死因順位・死亡数・死亡率（人口10万対）・全死亡数に占める割合（％）

区 分	全 国				石 川 県							
	平 成 2 0 年				平 成 2 0 年				（ 参 考 : 平 成 1 9 年 ）			
	順位	死亡数	死亡率	割合	順位	死亡数	死亡率	割合	順位	死亡数	死亡率	割合
悪 性 新 生 物	1	342,963	272.3	30.0	1	3,288	283.9	29.9	1	3,225	277.8	30.1
心 疾 患	2	181,928	144.4	15.9	2	1,763	152.2	16.0	2	1,761	151.7	16.4
脳 血 管 疾 患	3	127,023	100.9	11.1	3	1,238	106.9	11.2	3	1,290	111.1	12.0
肺 炎	4	115,317	91.6	10.1	4	1,154	99.7	10.5	4	1,070	92.2	10.0
不 慮 の 事 故	5	38,153	30.3	3.3	5	464	40.1	4.2	5	401	34.5	3.7
老 衰	6	35,975	28.6	3.1	6	325	28.1	3.0	6	290	25.0	2.7
自 殺	7	30,229	24.0	2.6	7	239	20.6	2.2	7	257	22.1	2.4
腎 不 全	8	22,517	17.9	2.0	8	204	17.6	1.9	8	178	15.3	1.7
肝 疾 患	9	16,268	12.9	1.4	12	118	10.2	1.1	11	132	11.4	1.2
慢性閉塞性肺疾患	10	15,520	12.3	1.4	9	146	12.6	1.3	9	152	13.1	1.4

（注）平成20年、平成19年とも確定数である。